

ささえあいの家スケジュール

2017 年 12 月

八木山地区社会福祉協議会 各務原市つつじが丘 4-6

☎・ファックス **377-3400**

開館 平日 午前 10 時～午後 3 時まで
ささえあい活動の依頼もどうぞ



月	火	水	木	金
4 月～9 月に 34,575 円 寄付をいただきました。ありがとうございます。「ささえあい活動で世話になった。」「清水強さん等から寄付の野菜を頂いたから」等と頂きました。			体と頭を鍛えます。	1 女性初めての囲碁を楽しむ集い
			アルミ缶回収日	軽体操 13:00 300 円
4※サンタさんの壁飾り作り	5 囲碁・将棋 10:10～	6 ゴムバント体操 10:30～	7 10:10～ パソコン相談 年賀状など	8 小谷さんの 囲碁教室 10:10～
材料用意しています。	13:30～500 円	介護予防体操 相談会（社協） 13:00～ 予約		フットケアマッサージ 13:00～ 500 円
11 包丁 鎌研ぎ	12 囲碁・将棋 10:10～	13 お昼を一緒に 11:30～	14 10:10～ よだれかけを作ろう 認知症茶話会 13:00～	15 女性初めての 囲碁を楽しむ集い
顔・手 マッサージ	脳トレ 13:00～			顔・手 マッサージ 予 1,000 円 500 円
18 ガー ゼハンカ チ作り	19 囲碁・将棋 10:10～	20	21 パソコン相談 年賀状など	22 小谷さんの 囲碁教室 10:10～
	相談会（包括） 13:00～ 予約	介護予防体操 13:30～500 円	整膚 13:00～	
25 休み 26 休み 10/29 バザー 収益金 32,660 円 ご協力ありがとうございました。		27 10:00～ 小中学生勉強会 書初め練習 囲碁・将棋	28 10:00～ 小中学生勉強会 書初め練習 囲碁・将棋	1 月 4 日・5 日 小中生勉強会 書初め練習等 1/9 日から開館 です。

4 日※**サンタさんの壁飾り**を作ろう。年末の挨拶に添



えて、あの 人に贈ろう。

浅野さん指導

初心者麻雀の集い

時: 19 日(火) 10:00～12:00
場: つつじが丘ふれあいセンター
脳トレにと各地で盛んになっている麻雀。まずは体験してみませんか? 懇切丁寧にお教えします。申し込み不要。まずは覗いてください。女性も男性も歓迎

10/12 小田夫妻の 子どもの居場所[おだやか荘]の話
小伊木の長屋を借りて立ちあげて 2 年。夫妻は、それまでの仕事を辞めて、これに打ち込んでいます。

目的: 子どもの居場所「おだやか 0 円食堂」は、子どもと繋がることを目的にしています。信頼される大人になること。
きっかけ: 「親に食事を作ってもらえない」と言う子に、カレーを出したら、その子が手作りのあったかさを強く訴えた。こういう子の支えになりたいと思った。

関係性の貧困: お金があっても、コミュニケーションがとれない・頼る人がいない子どもの状況を変えたい。

収入: 今、収入はない。子どもたちがここをあてにしてくれることが糧だ。

参加者より: 良くやっておられる。

頭が下がる。

子どもが困難な状況にある。その責任者に対して穏やかでいられない。



10/22 ささえあうまちにするためみんなで語り合った

① 豪雨などの災害対策を考えよう

7月の豪雨は酷かった。毎年2度ほど恐ろしい状況になる。ハザードマップに危険と記されている箇所が地区にはたくさんある。危険な地域の現状について共有する必要がある。自分たちでできることは限られている。行政には対策を考えてほしい。

② 見守り合うまちにするために

さまざまな場面で出会って交流すること、向こう3軒両隣のつながりを深めることが最も重要だね。

③ みんなのために活動している団体の仲間を増やし繋ぐには

先ずお互いの団体がどんなことをしているか、情報交換をしよう。

④ フレイル予防は

まず「フレイル予防の必要」を知る
軽体操・ウォーキングを始めよう。
子育て支援 若い人が住みやすい

⑤ 地域にしたい。参観日の託児等。

⑥ ささえあい活動の有料有償は

この活動を5年後10年後続けるために、有料有償を進めよう。

⑦ 社協の活動資金としての寄付を

地区社協活動の新たな活動支援のために、目的・金額を明示して寄付を募ろう。又、集金経過広報や説明会を頻繁に行う。

⑧ ささえあい畑の活発化・フードバンクは

シニア・子ども多世代に土に親しんでもらおう。苗や堆肥の供給もしたい。フードバンクで、食品ロスを必要とする人に、また子ども食堂への発展もしたいね。

⑨ 移動手段を充実させよう

⑩ バスを取得し定期的に運行させよう。維持費は広告料で賄おう。
⑩ 暮らし便利帳を作って「困った」の解消に生かそう



台風の日 熱心に語り合った

11/4 防災の講演を聞いてのアナトーから

★私はこうする

まずは自分の家族が身の安全を確保できるように、家具の固定をする。もう少し隣近所の人と関係を作る。情報を正確に判断して行動したい。

★地域としてこうしよう

丁内等小さな単位で、日頃の付き合いができるといいな。想定される地域の災害についての認識を共有する。近所の人たちと助け合える関係になりたい。

★市に提案しよう

防災準備の促進活動・訓練・啓蒙など。避難所が暑すぎるなどを改善する。避難所開設の基準を広報してほしい。

★地区社協に対して提案

住民の日頃の連携強化のためのイベントや講習会などを、どんな行っているか。もっと別テーマも含めて行ってほしい。有意義な講演だった。もっと別テーマも含めて行ってほしい。



見て見ぬふりをしない中学生

見守り隊の人がささえあいの家に来て言われました。「今中学生が私に言った。弱々しいおじさんがはら歩いている。大丈夫だろうか。」さっそく見に行きました。雨の中よばよばと歩いていました。家まで車で送りました。見て見ぬふりをせず自分では何もできないから、大人に伝えるという中学生の行動に感心しました。